

■資料編

1 令和3年度実施「岡山市スポーツに関する市民意識調査」結果【概要】

- 1 調査名 岡山市スポーツに関する市民意識調査
- 2 目的 「第2期岡山市スポーツ推進計画」を策定するにあたり、基礎資料とするもの
- 3 実施内容
- | | |
|--------------|-----------------------------------------|
| (1) 調査対象 | 市内在住の満18歳以上の方2,500人を無作為抽出 |
| (2) 調査方法 | 郵送配布、郵送回収又はインターネット回収 |
| (3) 調査期間 | 令和3年12月15日～令和4年1月11日 |
| (4) 有効回収数(率) | 791件(31.6%)
※うち、インターネット回収219件(27.7%) |
| (5) その他 | 一部、新型コロナウイルス感染症拡大前・後の比較を行った |

4 調査結果 (主な部分の概要)

(1)「する」スポーツについて

- 「週1日以上スポーツをした人」の割合は、前回調査(平成28年)の39.6%に比べ、新型コロナウイルス感染症拡大前は58.8%まで上昇したが、感染症拡大後は減少し、50.4%となった。
- スポーツを行った理由は、「健康・体力の維持・増進」「気分転換・ストレス解消」の割合が高く、スポーツを行った場所は、「歩道・道路」「自宅」の割合が高い。これらの割合は、感染症拡大後に増加している。
- スポーツを行わなかった理由は、「時間がない」「機会がない」「運動が苦手」「興味が無い」の割合が高い。
- 今後行ってみたいスポーツは、「ウォーキング」「ジムや自宅等でのトレーニング」「健康体操」など、手軽に取り組むことができるものが上位を占める。

(2)「みる」スポーツについて

- 何らかの大会や試合を観戦(テレビ・インターネットを含む)した人の割合は、感染症拡大前は77.5%であったが、感染症拡大後は15.4ポイント減少し、62.1%となった。特に「プロの大会や試合」の割合が15.5ポイントの減少と、最も大きい。
- トップチームの印象について、「子どもに夢を与える存在」「元気を与えてくれる存在」と感じている人の割合は4割を超える。

(3)「ささえる」スポーツについて

- 何らかのスポーツボランティアに参加したことがある人の割合は、感染症拡大前は20.4%であったが、感染症拡大後は13.7ポイント減少し、6.7%となった。
- ボランティアを行う(続ける)きっかけは、「好きなスポーツの普及・支援」の割合が最も高く、33.1%となっている。

(4) 今後、市に力を入れてほしいことについて

- 「スポーツ施設の整備・設備の充実」の割合が40.7%で、最も高く(前回調査と同じ)、「子どもの運動習慣化の促進」の割合が20.5%で、2番目に高い。
- 今後、必要だと思う施設の種類について、大規模施設では、「体育館」の割合が25%で最も高い。日常的に気軽に利用できる施設については、「ランニング・ウォーキングコ

ース」「室内トレーニング施設」「多目的広場」「屋内外プール」「体育館」の割合が高い。

(5) その他

- 東京大会に向けた取組については、キャンプ誘致事業は6割、アスリートの学校訪問は約8割の人が「意義があった」と回答している。
- 障害者スポーツに関心がある人の割合は約44.4%となっており、関心がある理由は、「パラリンピック等の大会を観戦したから」が40.5%で、最も多い。

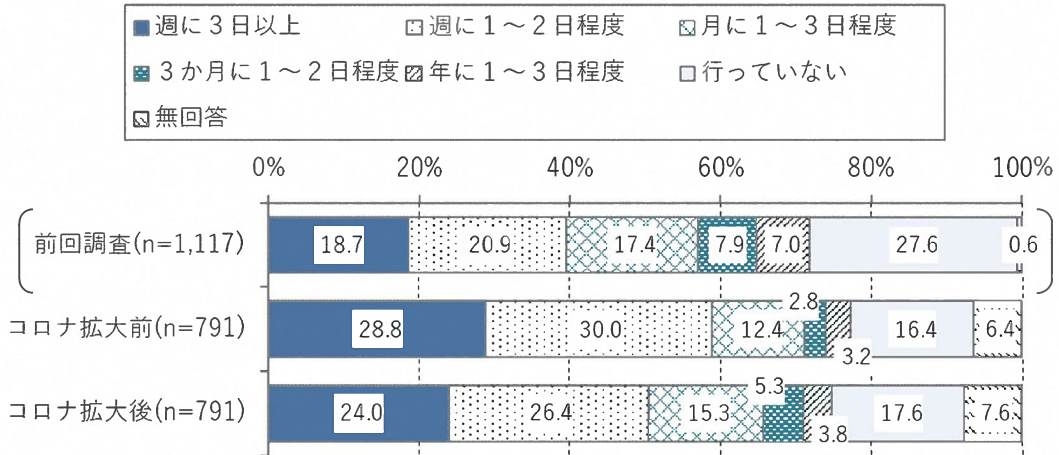
《分析結果》

- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、「する」「みる」「ささえる」全てにおいて市民のスポーツ活動が減少。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、身近な場所で運動不足を解消できる手軽な運動を行う人が増加。
- スポーツ施設整備・設備の充実に対するニーズは依然高い。計画的な修繕や改修を行い、施設機能の維持と向上を図るとともに、新たな施設整備については、市民ニーズや事業効果を踏まえた慎重な検討が必要。
- 東京大会へ向けた取組への評価は高い。特にアスリートとの交流については評価が高く、交流機会を創出する取組の継続には意義がある。

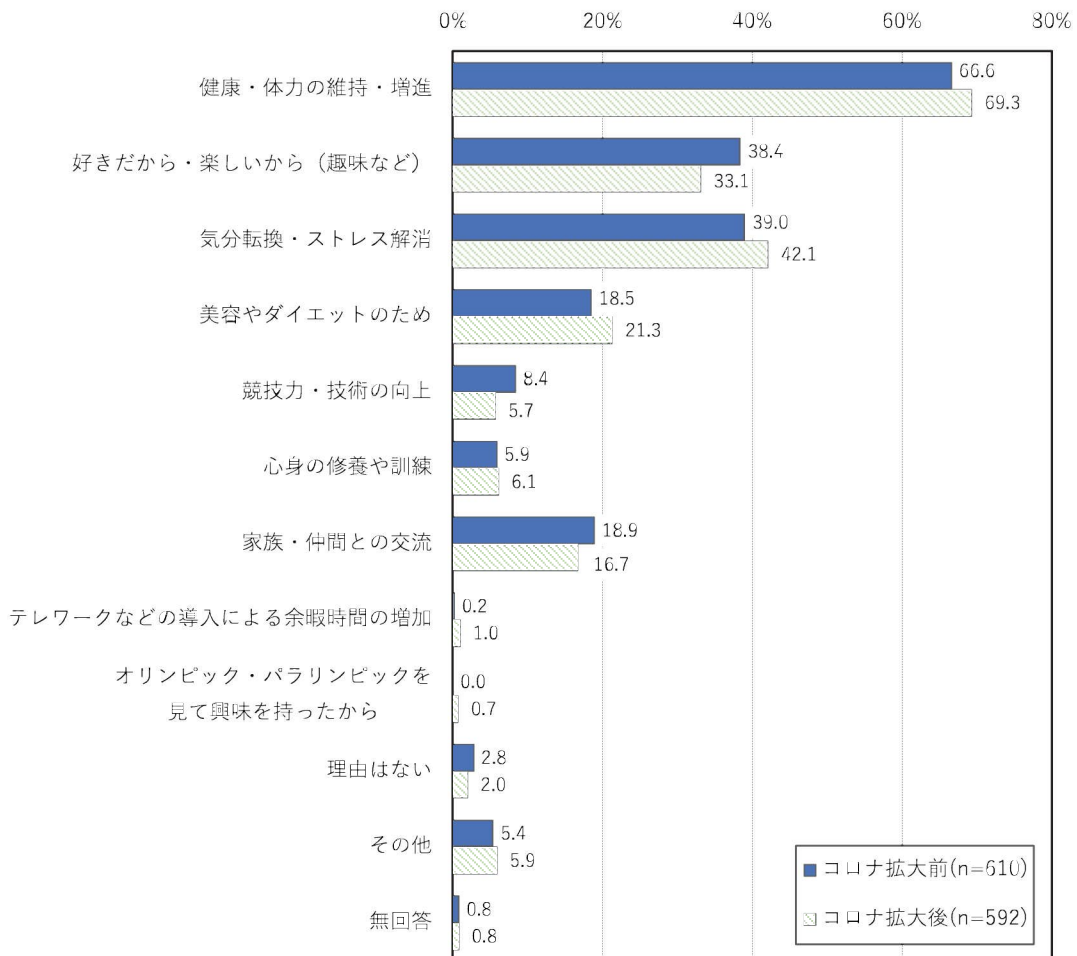
【参考】主な集計結果（グラフ）

(1) 「する」スポーツについて

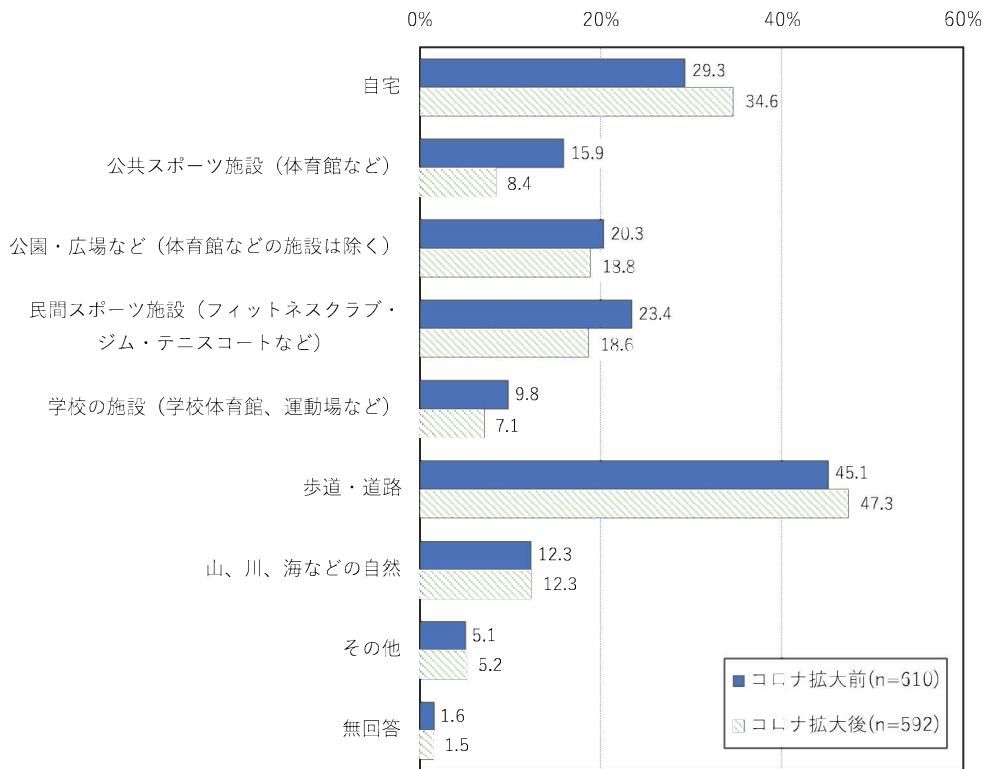
問5 スポーツ・運動はどの程度行いましたか。



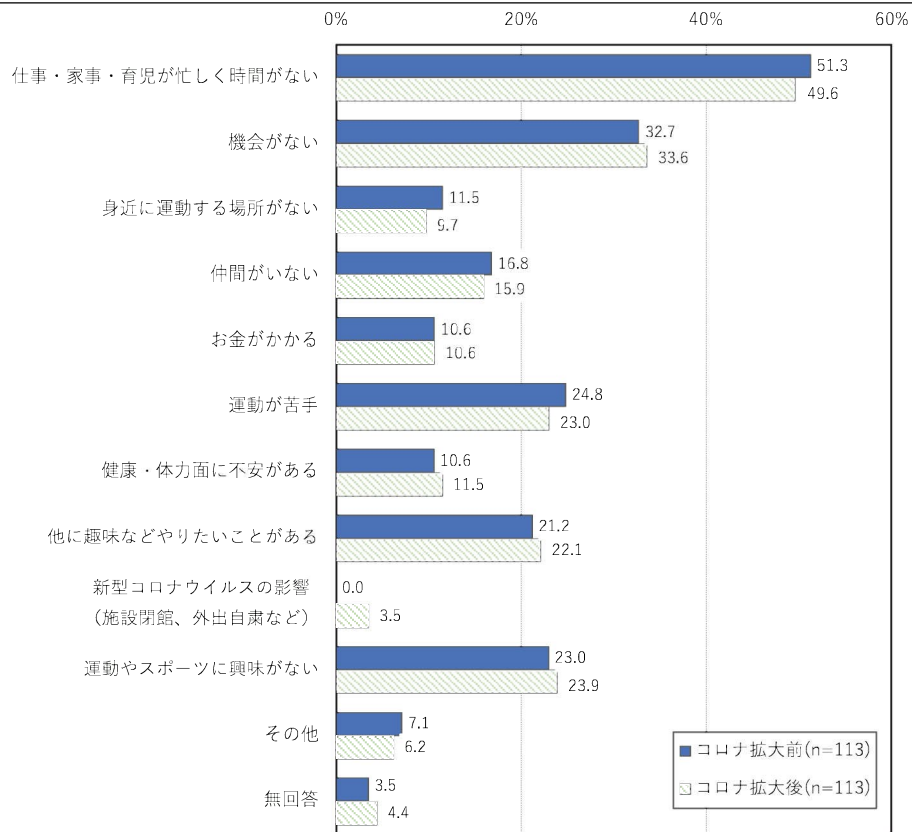
問6 スポーツ・運動は、どのような理由から行いましたか。（複数回答可）



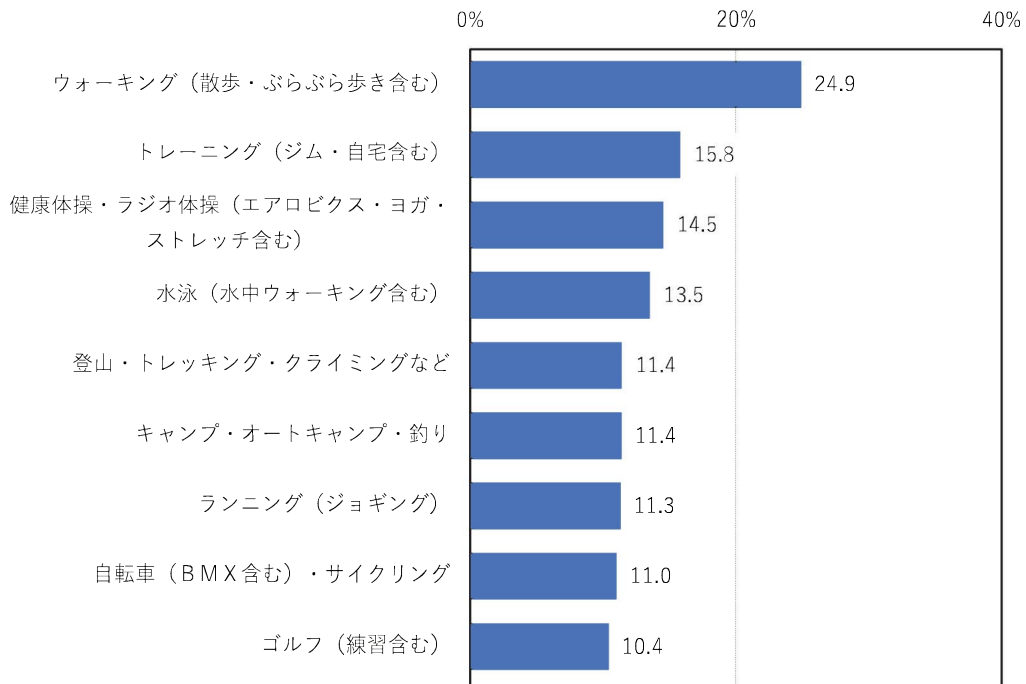
問7 スポーツ・運動は、主にどの場所で行いましたか。(複数回答可)



問8 スポーツ・運動をあまり行わなかった又は行わなかった理由は何ですか。(複数回答可)



問9 今後、行ってみたいスポーツ・運動種目はどの種目ですか。(3つまで)

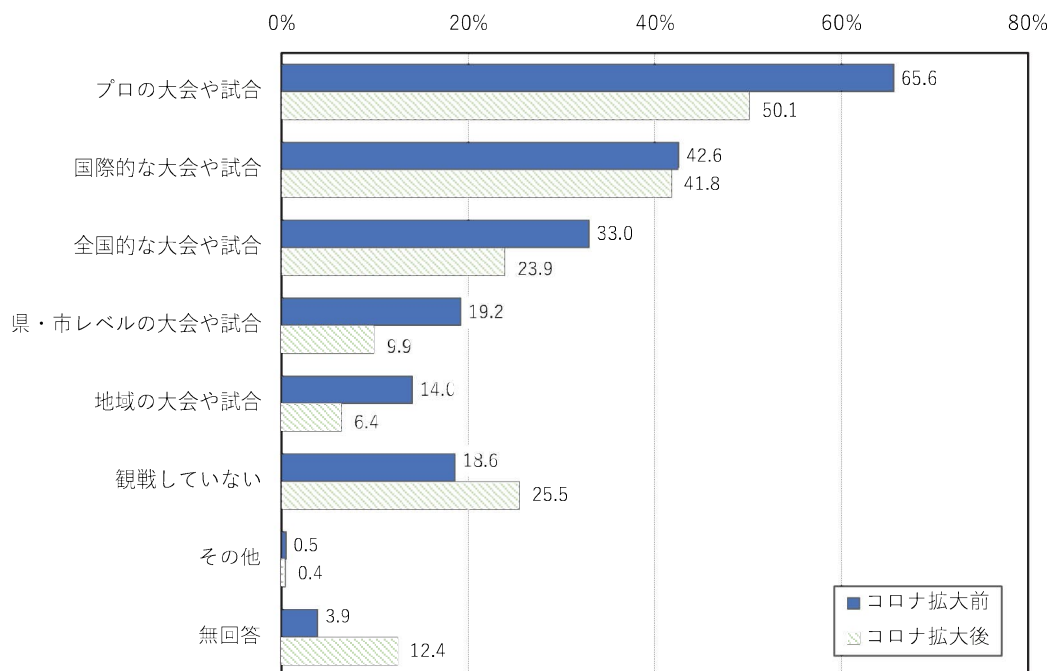


~~~~~ (以下省略 10%以上の項目のみ掲載) ~~~~~ (n=791)

(2)「みる」スポーツについて

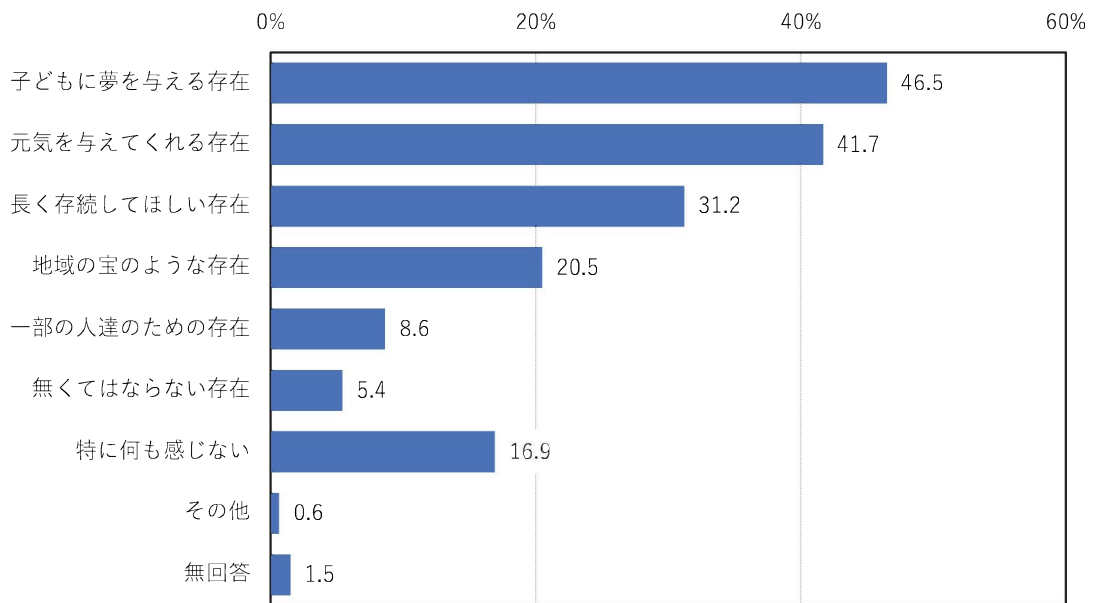
問14 どのような大会や試合を観戦したことがありますか。

(テレビ・インターネット観戦を含む) (複数回答可)



(n=791)

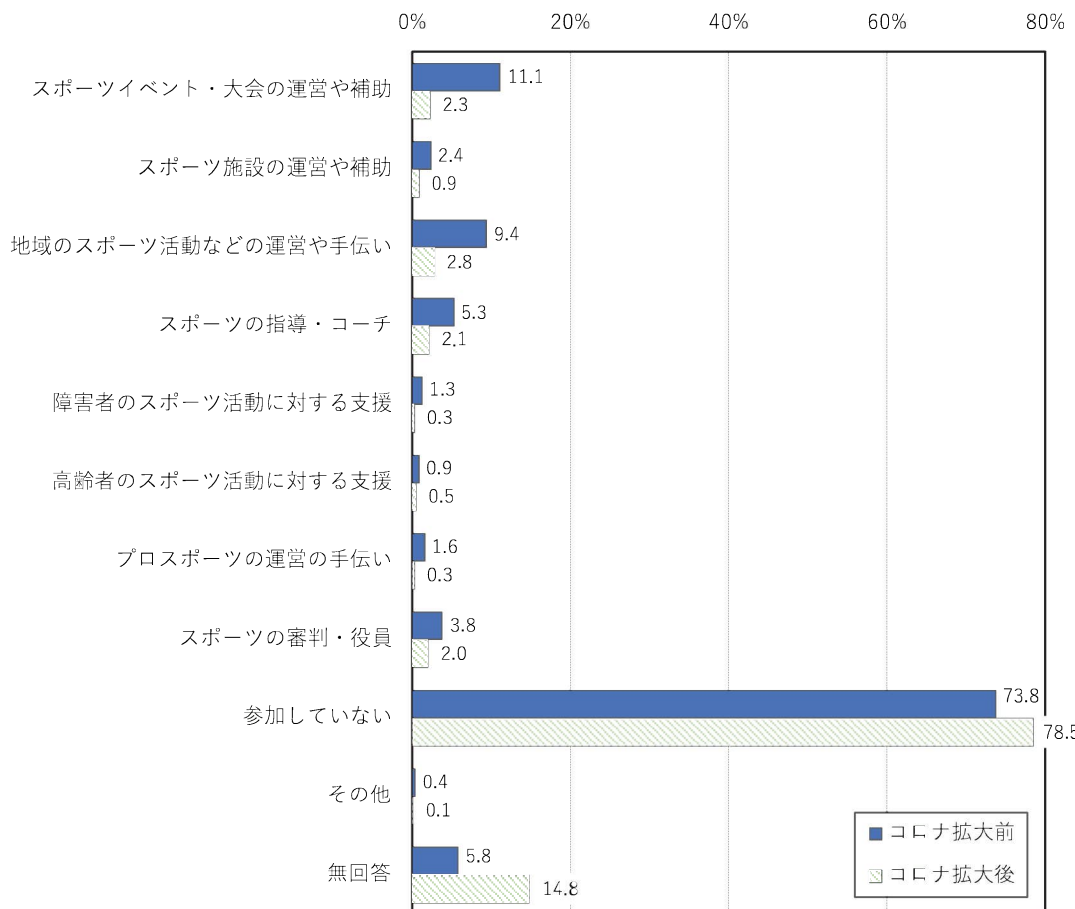
問18 あなたにとって、トップスポーツチームはどんな存在ですか。(複数回答可)



(n=791)

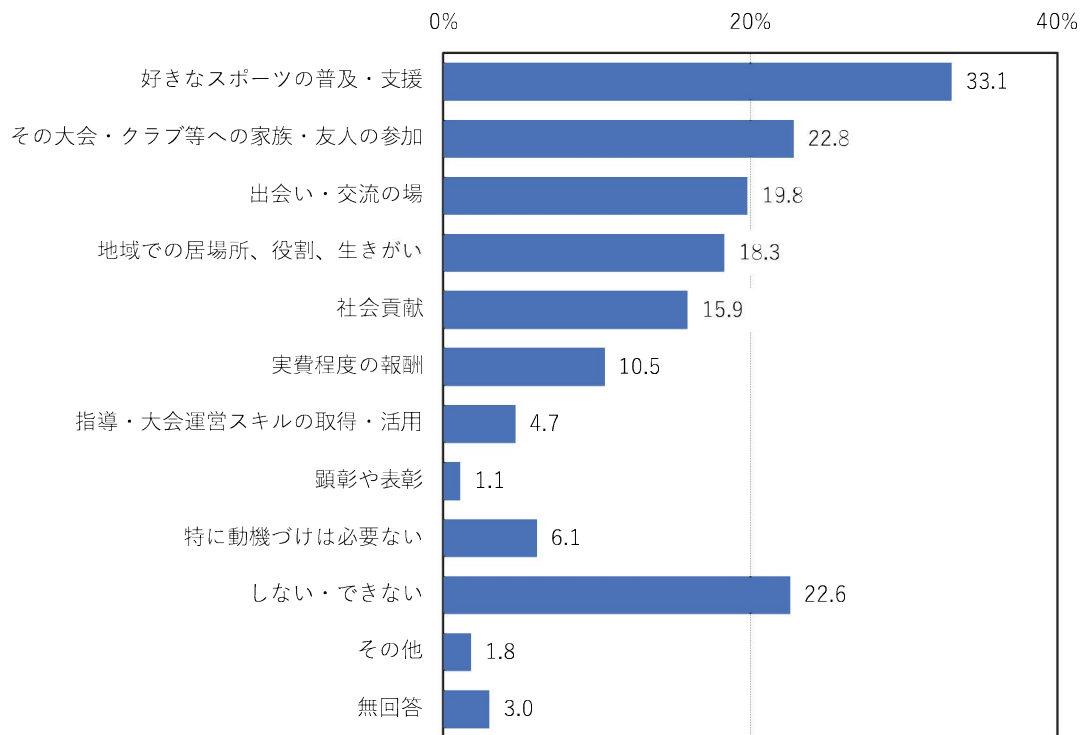
(3) 「ささえる」スポーツについて

問21 どのようなスポーツボランティアに参加したことがありますか。(複数回答可)



(n=791)

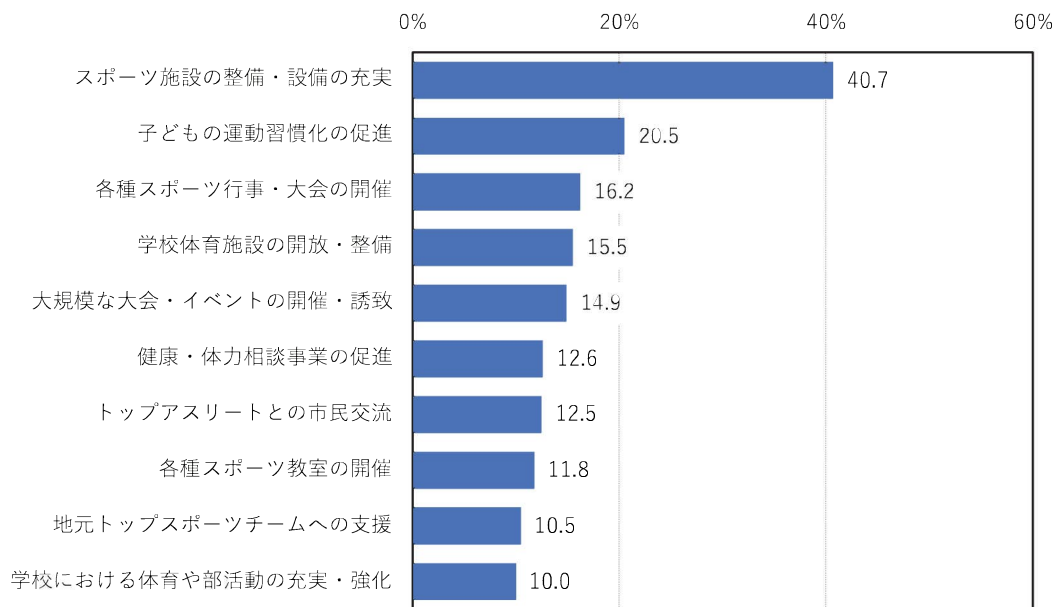
問2 2 どのようなきっかけがあれば、スポーツボランティアを行ったり続けたりすると思いますか。(複数回答可)



(n=791)

(4) 市に力を入れてほしいことについて

問3 1 スポーツの普及・振興のため、今後、本市にはどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。(3つまで)

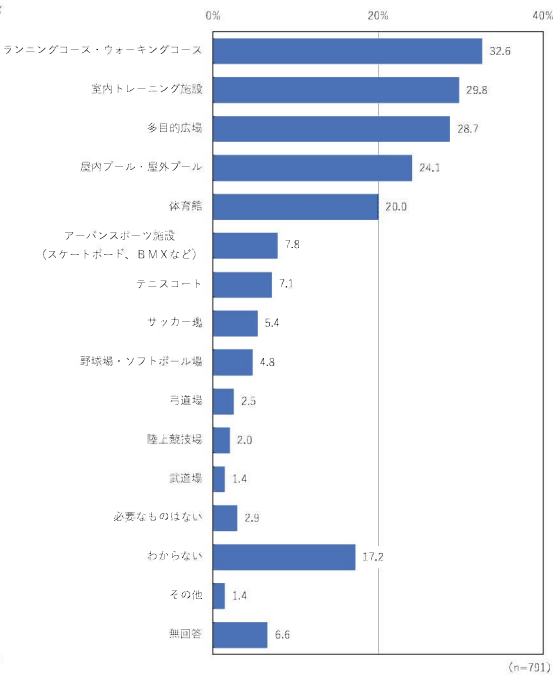
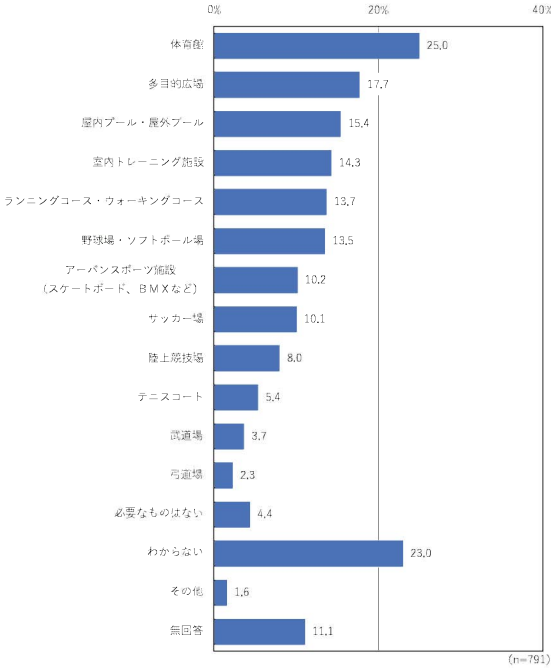


~~~~~ (以下省略 10%以上の項目のみ掲載) ~~~~~ (n=791)

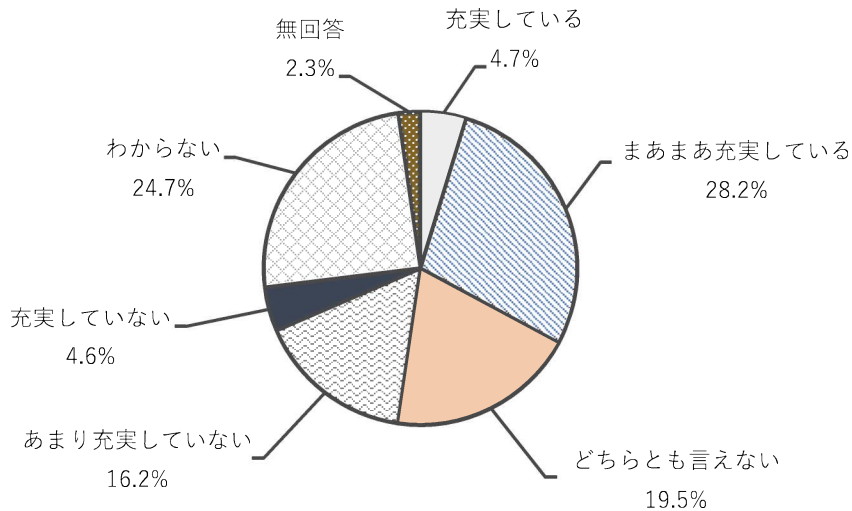
問 2 9 岡山市内の公共スポーツ施設として今後どのような施設が必要だと思いますか。
(3つまで)

①大規模な各種スポーツ大会や各種イベントなどの開催が可能となる規模の大きなスポーツ施設

②日常的に気軽に利用できるスポーツ施設



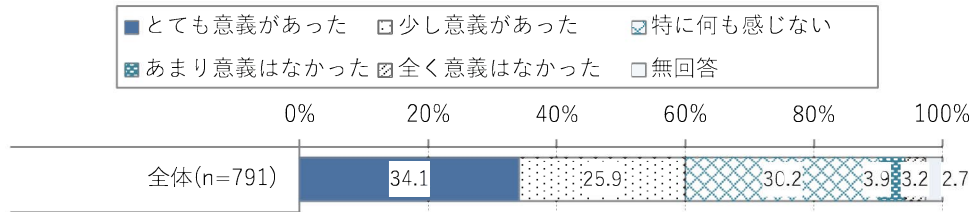
問 2 8 岡山市内において公共のスポーツ施設が充実していると思いますか。



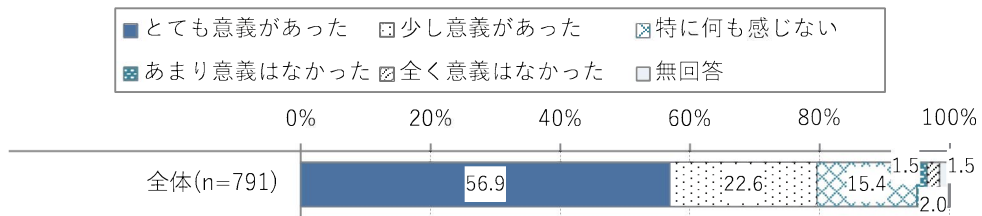
(n=791)

(5) その他

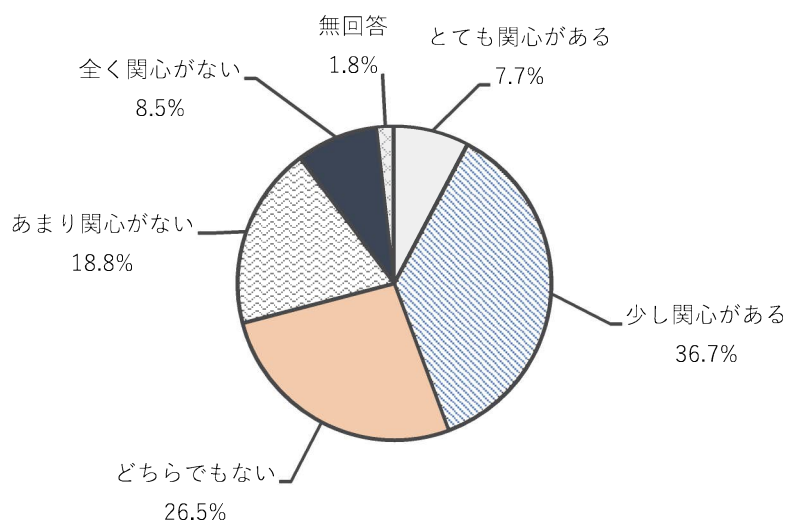
問19 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向け、様々な国のトップアスリートが本市で合宿をし、市民との交流や観光等を行いました。この取り組みについて、どう感じますか。



問20 オリンピアンやパラリンピアン等が学校を訪問し、競技体験や講話を通して、子どもたちにスポーツの楽しさや頑張ることの大切さ等を伝えました。この取り組みについてどう感じますか。

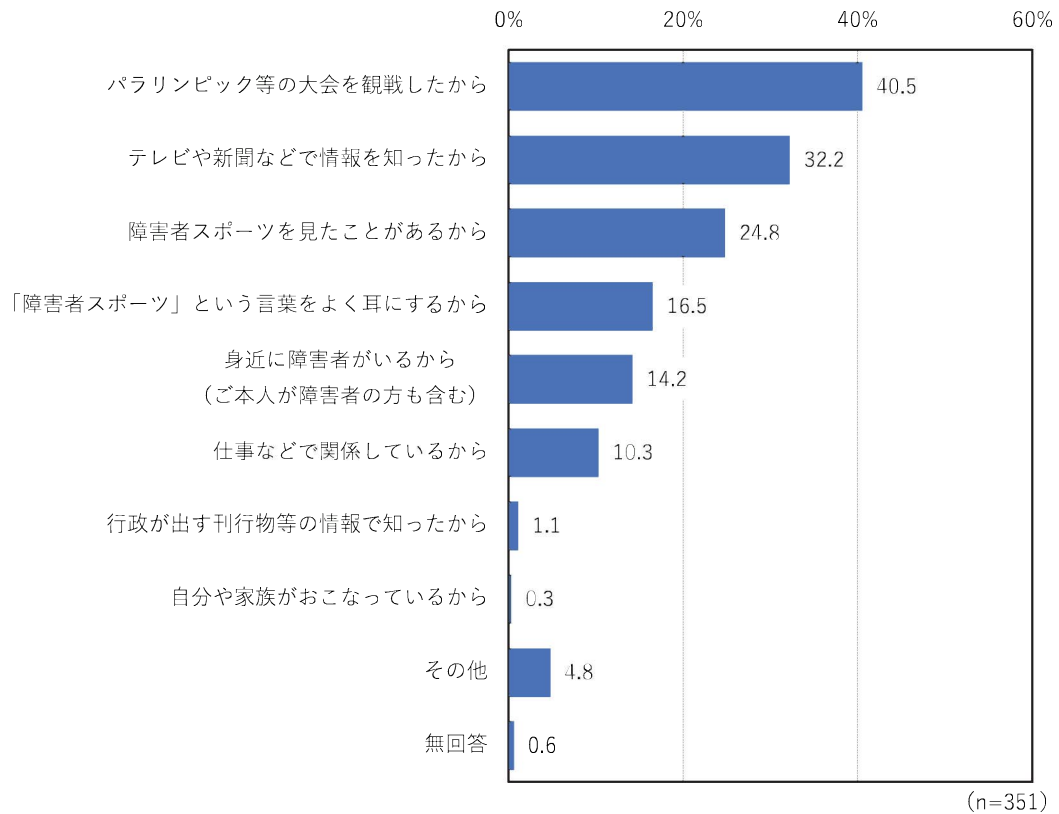


問23 障害者スポーツ（パラスポーツ）に関心がありますか。

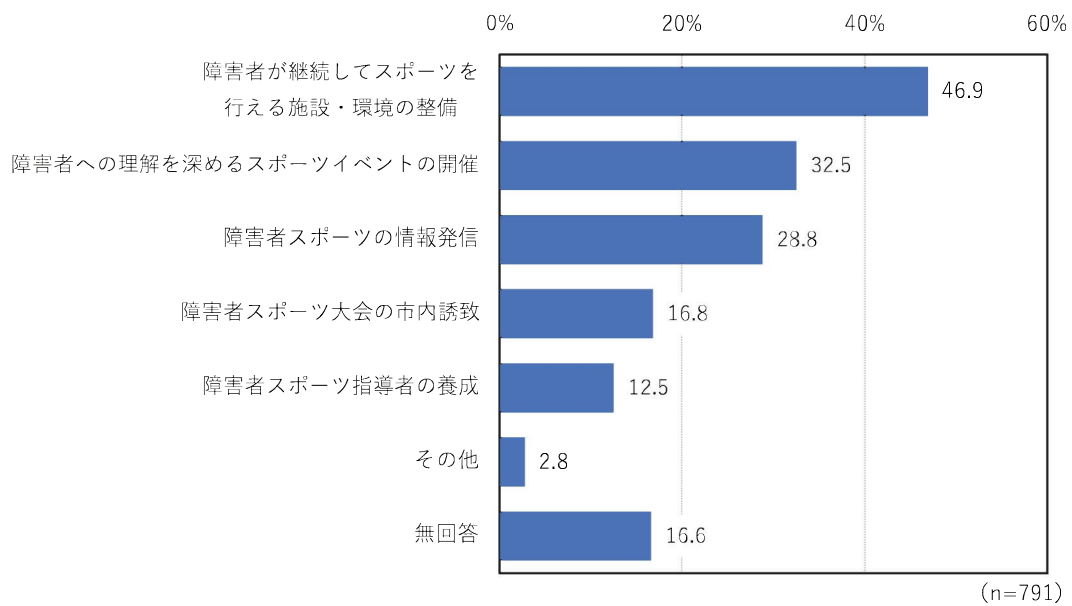


(n=791)

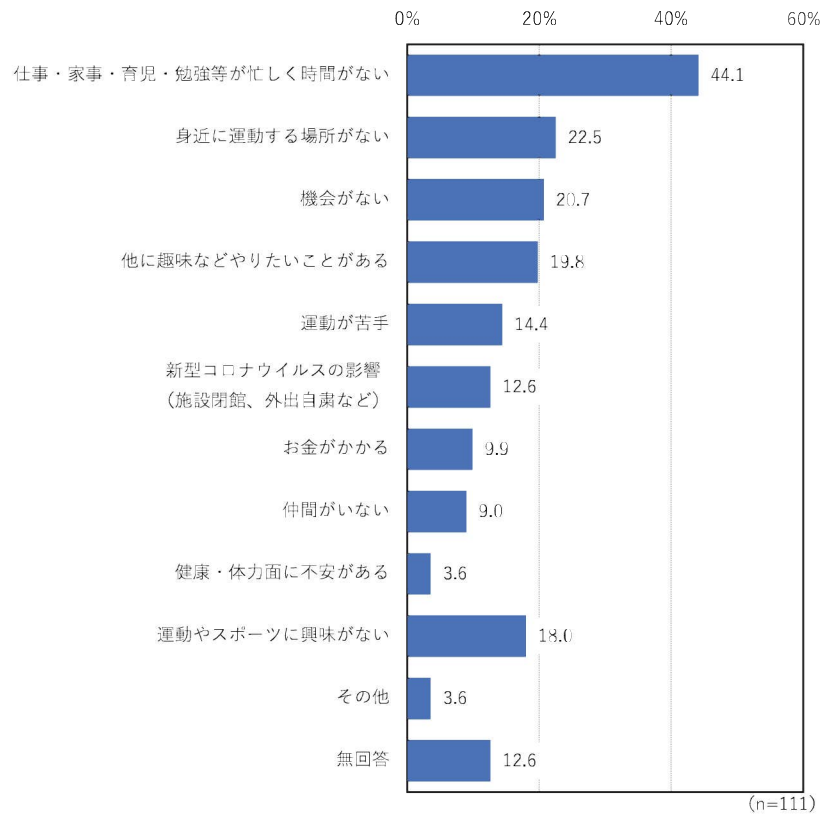
問 2 4 (障害者スポーツ (パラスポーツ) に) 関心がある理由は何ですか。(複数回答可)



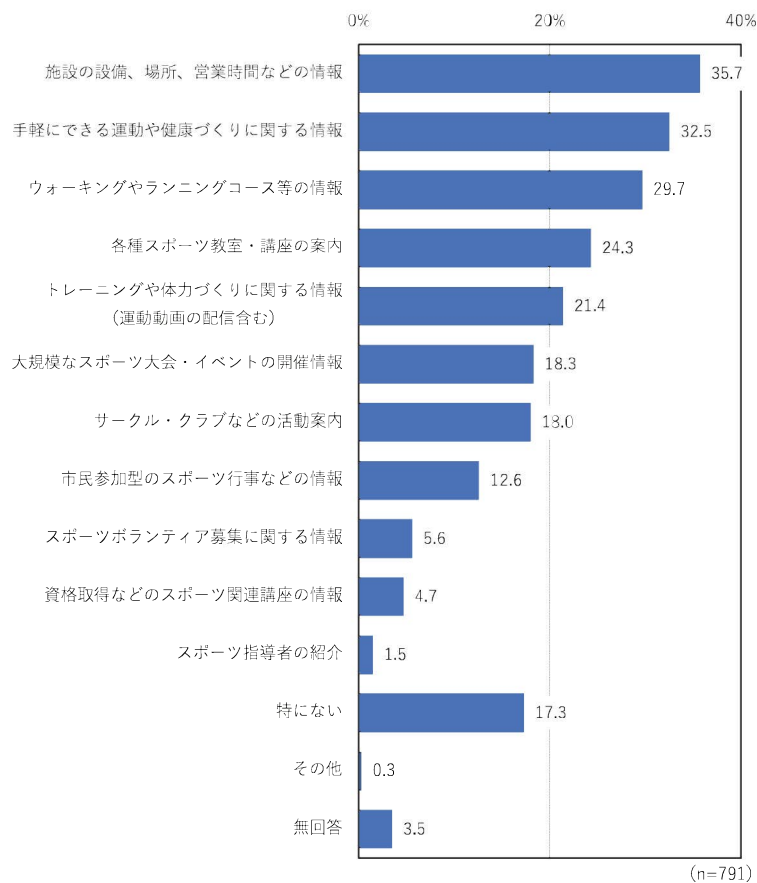
問 2 5 障害者スポーツの推進として、岡山市にはどのようなことに取り組んでほしいですか。(複数回答可)



問13 運動が足りていないお子様が、スポーツ・運動が足りていない、もしくはさせられない理由は何ですか。(3つまで)



問26 スポーツに関してどのような情報を入手したいですか。(複数回答可)



2 岡山市スポーツ推進審議会委員

| 役職 | 氏名 | 所属名 |
|-----|-------|------------------------------|
| 会長 | 三浦孝仁 | 環太平洋大学体育学部学部長 |
| 副会長 | 東山直己 | 一般財団法人岡山市スポーツ協会専務理事 |
| 委員 | 出原稔 | 岡山市スポーツ推進委員協議会会長 |
| 委員 | 高戸仁郎 | 岡山県立大学現代福祉学科教授 |
| 委員 | 中尾道子 | 吉備国際大学非常勤講師 |
| 委員 | 酒向治子 | 岡山大学教育学研究科教授 |
| 委員 | 高岡敦史 | 岡山大学教育学研究科准教授 |
| 委員 | 津田三保子 | 元高等学校体育教員 |
| 委員 | 友末修三 | 岡山市中学校体育連盟会長
(香和中学校校長) |
| 委員 | 難波由美 | 岡山市スポーツ推進委員協議会理事
(女性ブロック) |

(令和4年9月時点)

第2期 岡山市スポーツ推進計画(2022-2026)

岡山市

市民生活局 スポーツ振興課

岡山市北区大供一丁目1番1号